

会議概要録

開催概要

名 称：第6回 東区自治協議会 第三部会

日 時：平成20年9月12日（金） 午前10時00分～午前11時30分

場 所：東区役所分館2階会議室

出席者：委 員

滝澤委員、岡村委員、大河内委員、齋藤委員

小川委員、星島委員、駒田委員、鷺津委員

（欠席：小嶋委員、和田（一）委員）

：事務局

政策企画課、産業振興室

審議内容

区内の公共交通の現状と利用促進について

（事務局より、区ビジョンまちづくり計画に沿って、今回のテーマ設定の目的を説明。また、東区内のバス路線、及び交通空白地域について説明。）

【主な意見交換内容】

- ・ 国道、県道が主なバス路線となっているが、住民として営利抜きに考えて市道にくまなく路線を通していただきたい。
- ・ 東区のバス路線は東西方向の交通は充実しているが、南北方向が希薄であるので、南北に伸びる基幹道路にもバス路線が必要ではないか。
- ・ 新潟空港行きのバスは新潟駅からしか出ていない状況である。中心市街地活性化の観点からも、古町などからみなとトンネルを経由して、新潟空港に向かうルートがあってもいいのではないか。
- ・ 休止路線となっている臨港貨物線を公共交通のために活用し、空港までつなげてはどうか。
- ・ 新潟駅から新潟空港までのアクセスについては、様々な議論がされているようだが、費用、所要時間を考慮しても、既存の白新線を利用し大形の車両基地から、まっすぐ新潟空港へつなげる方法がいいのではないか。
- ・ 大形駅で下車し庭球場へ歩いて向かう学生が多いが、バス路線がないので、路線を設置してはどうか。
- ・ 日本海東北自動車道の側道は、石山地域から市民病院までまっすぐに行くことができ、途中でジャスコもあることから、バス路線を設置してはどうか。
- ・ バス、鉄道以外の第3の公共交通機関として、舟を利用してはどうか。これは通船川を利用し、環境にやさしく観光資源になる。

- ・ 県営第2貯木場の3分の2を貯木場として残し、3分の1を埋め立てて親水公園にし、舟運の拠点とするのはどうか。
- ・ 建設中の松浜橋上流橋(仮)が開通すると、山ノ下橋付近の道路渋滞が予想されるため、早めに改善を図っていくべきである。
- ・ 東区は中央区へ向かう通過交通が多いと思われる。この解消が渋滞の緩和につながるのではないか。
- ・ 新潟交通株式会社、新潟市の都市交通政策課から、バス事業の現状や、これからの公共交通の方針を伺いたい。

区バスの運行状況について

(平成20年度の7月までの区バス利用実績について事務局より中間報告。)

- ・ 河渡ルートの利用は増加傾向であるが、松崎ルートの利用は横ばいである。
- ・ 区バスについては、次回の自治協議会でも、利用実績の中間報告を行う予定である。

その他

- ・ 区内の公共交通については、今回の意見を集約し、次回以降も審議を継続していくことになりました。

次回の開催について

- ・ 日時：平成20年11月14日(金) 午後3時30分～
- ・ 場所：未定